

○10月観光情報

【足利市立美術館企画展「瞬く皮膚、死から発光する生」】

生命の輝きを表現すること、今日の芸術にとって普遍的なテーマ。「死」をもって限りがあるからこそ輝きを放つ「生」を表現してきた8名の写真家によって開催されるこの展覧会は、人の存在そのものを包む「皮膚」をテーマとして、現代写真の奥深さと多様性を見せてくれます。

日 時：8月25日（火）～11月3日（火・祝）

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分）

月曜日（但し9月21日は開館）、9月23日（水）休館

場 所：足利市立美術館（通2丁目）

料 金：一般710（560）円、高校・大学生500（400）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金

交 通：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩で約10分

JR両毛線足利駅から徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICから車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから車で約30分

問合せ：足利市立美術館 ☎0284-43-3131

【草雲美術館企画「たけた絵師草雲一北九州・小倉城へ」】

草雲の代表作が九州・小倉城庭園（博物館）で一挙に50点が公開されることになりました。海外事情通だった草雲にあっても、遊歴は関八州どまりでしたが、作品が九州へ。小倉城庭園展を記念して、草雲の広い視野を示す作品や資料、松浦武四郎や岸田吟香などの文人との交流を示すものなどを紹介します。

日 時：8月29日（土）～10月18日（日） 午前9時～午後4時

月曜日（9月21日・10月12日は開館）、9月23日・10月13日休館

場 所：草雲美術館（緑町）

料 金：一般・高校生220（170）円、中学生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金

交 通：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩で約25分

JR両毛線足利駅から徒歩で約25分

北関東自動車道足利ICから車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから車で約30分

問合せ：草雲美術館 ☎0284-21-3808

【栗田美術館特集陳列「大作で見る伊萬里染付 初期から幕末まで」】

陶磁器において大皿や大鉢は、およそ口径一尺（約30センチ）以上のものを指し、大瓶や大壺は高さ40センチを超えるものとされています。今回の特集は、このような大作から伊萬里染付を鑑賞しようというものです。染付の変遷や製作当時の流行、大作に挑む陶工の製作意欲を感じて頂ける内容

「観光振興課（観光協会提供）」

となっています。

日時：9月19日(土)～令和3年2月28日(日)

当面の間、時間短縮で開館しますので詳細につきましてはお問い合わせください。午前10時～午後4時30分（最終入場は午後4時まで）

通常は午前9時30分～午後5時（最終入場は午後4時半まで）

休館日：月曜日（祝日の場合翌日）

場所：栗田美術館（駒場町）

入館料：一般1,250円（1,000円）、小・中・高500円（400円）

（）内は20名以上の団体料金

交通：JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩で約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約15分

問合せ：栗田美術館 ☎0284-91-1026

【大岩山毘沙門天秋季大祭】

奈良の信貴山・京都の鞍馬山とともに、日本三大毘沙門天の一つとして知られる大岩山毘沙門天（大岩山多聞院最勝寺）にて、秋季大祭護摩修行（秋祭）が行われます。

日時：10月1日（木）

午前5時30分～午後5時頃（参拝は終日）

場所：大岩山毘沙門天（大岩山多聞院最勝寺）（大岩町）

交通：東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

北関東自動車道・足利ICから車で約30分

東北自動車道佐野藤岡ICから車で約50分

問合せ：最勝寺 ☎0284-21-8885

【史跡足利学校復原30周年記念企画展「足利学校に魅せられた来訪者たち（後期）」】

足利学校（国指定史跡、日本遺産）に訪れた著名人を関係資料と共に紹介し、足利学校の素晴らしさを再認識してもらう機会になります。

日時：10月3日（土）～11月29日（日）

午前9時～午後4時30分（受付は午後4時まで）

場所：史跡足利学校遺蹟図書館（昌平町）

交通：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩で約15分

JR両毛線足利駅から徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICから車で約10分

問合せ：史跡足利学校事務所 ☎0284-41-2655

「観光振興課（観光協会提供）」

【大小山火祭り】

天台宗鳳仙寺で年に一度開催される火災除けの行事です。

修験者が燃え盛る炎の中を裸足で歩く儀式で、火が落ち着いた後は、一般の方も自由に参加することができます。

火渡りが始まる前には、ユーモア溢れる山伏説法や、大般若経によるお祓いなども行われます。

現在、実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、縮小や中止の可能性がございます。

日 時:10月11日(日) 午前11時～(雨天決行)

場 所:鳳仙寺(西場町)

交 通:JR両毛線富田駅から徒歩約20分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約25分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ:寺島様 ☎090-5250-6170

【下野國一社八幡宮秋祭】

下野國一社八幡宮は、天喜4年(1056年)、八幡太郎の名で有名な源義家が陸奥の豪族・安倍頼時父子との戦い(前九年の役)に赴く途中、戦勝を祈願して山城の国(現京都府)の男山八幡宮を勧請し創建しました。

下野国第一の八幡宮として、下野國一社八幡宮と称し、南北朝時代以降の指定文化財を数多く有しています。境内には、「日本三大縁切り稲荷」の一つに数えられ、縁切りは勿論の事、病氣、災難、厄除けにも靈驗あらたかな門田稲荷神社があります。

秋祭りでは足利市無形文化財に指定されている御神楽が毎年披露されます。

現在実施を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況によっては中止となる場合もございます。

日 時:10月16日(金) (毎年10月16日開催)

場 所:下野國一社八幡宮(八幡町)

内 容:御神楽 午前10時～午後3時頃 (予定)

交 通:北関自動車道足利ICから約20分

北関東自動車道太田桐生ICから約15分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約5分、徒歩で約20分

JR両毛線足利駅から車で約8分、徒歩で約30分

問合せ:下野國一社八幡宮社務所 ☎0284-71-0292

【あしかがフラワーパーク「光の花の庭」】

東日本最大級500万球のイルミネーションに彩られた幻想の世界。

「観光振興課（観光協会提供）」

夜景鑑賞士が選ぶイルミネーションランキングでは4年連続で全国1位に輝きました。

94,000㎡の園内に500万球を超えるイルミネーションが瞬き、訪れる方々に毎年心温まる感動を与えています。

「光のバラ園」や「光の睡蓮」がパーク内を華やかに彩り、「光と花に彩られた幻想的なお城・フラワーキャッスル」もその鮮やかかつ繊細な光で訪れた人たちに大きな感動を与えます。神秘的な大藤棚も花びら一枚一枚をイルミネーションで再現しており、その美しさに、期間中は連日SNS等への写真の投稿が相次ぎます。

日 時:10月17日(土)～2月7日(日)(予定)

(平日)午後3時30分～午後8時30分 (予定)

(土・日・祝)午後3時30分～午後9時 (予定)

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

料 金:(夜間料金) 大人1000円、小人500円 (予定)

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で3分

JR両毛線富田駅より徒歩で約13分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約30分

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため当面の間シャトルバスの運行は休止予定。)

北関東自動車道足利ICより車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約18分

問合せ:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

【樺崎八幡宮秋祭】

樺崎八幡宮は鑿阿寺の開基として知られる足利氏2代目義兼が、その生涯を閉じたところと言われ、本殿の床下には「足利義兼公御廟」と書かれた墓標が立っています。

発掘調査の結果、この遺跡は、浄土庭園やお堂跡を残す中世の寺院跡として全国的にも貴重であることが認められ、国指定となっています。

秋祭りでは毎年、氏子の方々による神楽の奉納や、地元の方による模擬店が出店されますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、神事のみで開催となることもございます。

日 時:10月18日(日) (毎年10月の第3日曜日)

場 所:樺崎八幡宮(樺崎町)

参加費:無料

内 容:祈祷 午前11時～午前11時30分 (予定)

神楽 午前10時～午後3時 (予定)

交 通:北関東自動車道足利ICから約5分

東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

「観光振興課（観光協会提供）」

JR両毛線足利駅から車で約15分

問合せ:樺崎八幡宮総代長 ☎0284-41-3504

花情報

開花時期は、気候等により若干前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

問合せ:足利市観光振興課 ☎0284-20-2165

一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【ハーブ】

1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。

時期:5月～11月頃まで

場所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【すいれん】

水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲き誇ります。

時期:熱帯性スイレン(6月下旬～11月下旬)

場所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【アメジストセージ】

2万株の紫色の花が咲き乱れます。一番の見頃は10月中旬から11月中旬です。

時期:10月上旬～11月下旬頃まで

場所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

観光果樹園

【ぶどう】

期間は、7月中旬～10月下旬頃までですが、ぶどう園やぶどうの種類によって収穫期間が異なりますのでお問合せください。

・中村ぶどう園 ☎0284-91-1230

・戸叶ぶどう園 ☎0284-91-0727

・堀越ぶどう園 ☎0284-91-0433

・久保ぶどう園 ☎0284-41-9055

・尾花ぶどう園 ☎0284-72-6790